

## 平成24年度決算報告について

平成25年5月22日

### 平成24年度 事業報告

社会福祉法人慶長会は、平成24年4月に障害者就労支援事業所「夢つづきの家」が開所し、3事業所を運営いたしました。平成25年3月に、2つ目の保育所「坂井松涛保育園」の設置・運営法人に慶長会は、指定されました。

#### I 障害福祉サービス事業

##### 【つづきの家】

#### 1. 利用者の推移と職員体制

(1) 4月は、9名が「夢つづきの家」に転籍し、新たに2名の利用者を迎え、平成24年度は利用者数24名でスタートを切りました。

期中の新入所者数	移行	5名	継続(B型)	3名	計	8名
期中の退所者数	移行	4名	継続(B型)	3名	計	7名

#### 登録利用者数の推移

	平成24年度4月	平成25年度3月
就労移行支援	8名	7名
就労継続支援(B型)	16名	16名
合計	24名	23名

#### 年齢別・地域別利用者数(平成25年4月末現在)

10歳代	6名
20歳～30歳代	8名
40歳～50歳代	9名
60歳代	2名

#### 障害種別利用者数(平成25年4月末現在)

障害種別	知的障害	身体障害	精神障害	難病等対象者	合計
就労移行支援	7名	1名	0名	0名	8名
就労継続支援(B型)	4名	7名	6名	0名	17名
合計	11名	8名	6名	0名	25名

(2) 職員体制(平成25年4月末現在) 計 11名

所長	： 1名	サービス管理責任者	： 1名	就労支援員	： 1名
生活支援員	： 1名	職業指導員	： 3名	労務員	： 2名
事務職員	： 2名	〈法人本部1名、兼三国松涛保育園保育士1名〉			

## 2. 障害者自立支援事業

- (1) 当事業所は、利用者の営利企業等への就職を支援することを目的に運営しております。就職のための訓練・実習及びこれに係る便宜の提供を優先して、支援活動しております。就労移行支援事業の利用者は、利用期間（原則2年間）が限られていますので、当該利用者の就労支援活動を優先しております。

その結果、今期は3名（就労移行：2名、就労継続〈B型〉：1名）の利用者が就職することができました。

- (2) 福井県の委嘱を受け、施設外就労モデル事業を芝政観光開発〈株〉の協力を得て、芝政ワールドで平成24年11月から平成25年3月までの間実施いたしました。事業に参加した利用者は就労移行事業利用者3名、就労継続事業〈B型〉利用者1名の計4名で、職員1名が同行支援し、環境整備及びゴーカート整備等の業務を行いました。このモデル事業を通じて、利用者は企業が望む求人の資質・能力を知り、作業に伴う工賃の向上（施設内就労の2～3倍／月）を得ることができました。

また、芝政観光開発〈株〉に就職を希望する利用者には、就職の内定を頂きました。

- (3) 利用者のモチベーションと工賃の向上を図るため、〈株〉エル・ローズグループ及び三国松涛保育園の協力を頂き、施設外作業等を受託して、業務量（料）の拡大と業種の多様化で、平成23年度に比べ月額3千円～4千円アップの月額2万4千円前後の工賃支給に努めました。また、12月に利用者工賃0.6ヶ月相当額の特別賞与を支給し、利用者は質・量ともに満足する仕事に達成感と満足感を味わいました。

- (4) 利用者は、障害の種別や程度が一人一人違っております。当事業所では、利用者の人格個性を尊重した個別の支援計画を作成し、退所後の自立までを支援しております。逐年就職による退所者が増え、元利用者の職場定着に就労支援員を始め、職員一丸となってフォローアップしております。フォローアップに職員は、予期以上の労力を割いております。

また、毎日始業前・終業後に職員会議を開き、利用者の日々の言動を分析・評価して、支援を如何にするかを話し合い、確認し合うとともに、数ヶ月ごとに個人面談やご家族を交えた三者懇談会を実施し、サポートセンター、就職・実習先企業、ハローワーク、市町関係課、社会福祉協議会等と協議しながら自立支援活動を進めております。

## 3. 職員の教育訓練

主として障害福祉サービス事業に携わる職員の知識・技能の向上と資質の陶冶を図るため、外部研修等に参加しました。

4月 エル・ローズグループ 新入社員入社時研修

5月 中堅職員研修

通販物流入社式

- 6月 坂井市障害者就労支援関係機関会議
- 7月 社会福祉法人嬉泉研修  
就業支援基礎研修  
メンタルヘルス研修  
権利擁護・虐待防止部会  
自立支援協議会  
障害者雇用連絡会議
- 8月 福祉施設経営者セミナー  
全国就業支援ネットワーク研修  
精神障害者支援部会
- 9月 利用者マナー研修  
職員会議  
坂井市障害者就労支援経営者・管理者セミナー  
成年後見講座研修
- 10月 成年後見講座研修  
国際協力隊（タイ）見学支援  
権利擁護・虐待防止部会
- 11月 コミュニケーションスキル研修  
障害者の就労を支援するセミナー  
坂井市福祉大会  
ケアマネジメント研修
- 12月 自閉症研修
- 2月 福祉施設経営セミナー  
ジョブコーチ研修
- 3月 Cネット意見交換会  
事例検討会

#### 4. 広 報

広報は、ホームページとパンフレットを媒体に坂井市の福祉大会、養護学校の教育実習及び随時の見学者受け入れなどを通じて行いました。今期中も延べ64名の見学者、39名（49日）の実習体験者がありました。養護学校、市町担当課、県市福祉協議会、サポートセンター、ハローワーク、病院等からの紹介やホームページによるもので、利用希望者の要望に最大限応えてまいりました。

#### 5. 苦情及び虐待の申し立て

今期中、利用者及びその関係者や所在地住民等からの苦情や人権擁護に係る申し立ては、皆無でした。

## 【夢つづきの家】

### 1. 利用者の推移と職員体制

- (1) 4月は、「つづきの家」からの転籍者9名に、新たな利用者5名が加わり、平成24年度は利用者14名でスタートを切りました。

期中の新入所者数	移行 3名	継続 (B型) 9名	計 12名
期中の退所者数	就職や自己都合による退所者	なし	計 0名

### 登録利用者数の推移

	平成24年4月	平成25年3月
就労移行支援	4名	7名
就労継続支援 (B型)	10名	19名
合計	14名	26名

### 年齢別・地域別利用者数 (平成25年4月末現在)

10歳代	6名
20歳～30歳代	12名
40歳～50歳代	6名
60歳代	6名

### 障害種別利用者数 (平成25年4月末現在)

障害種別	知的障害	身体障害	精神障害	難病等対象者	合計
就労移行支援	7名	1名	3名	0名	11名
就労継続支援 (B型)	6名	7名	6名	0名	19名
合計	13名	8名	9名	0名	30名

- (2) 職員体制 (平成25年4月末現在) 計 6名

所長	: 1名	サービス管理責任者	: 1名 (兼所長)
就労支援員	: 1名	生活支援員	: 1名
		職業指導員	: 3名

### 2. 障害者自立支援事業

- (1) 当事業所は、利用者の営利企業等への就職を支援することを目的に運営しております。就労移行支援事業の利用者は、今期間中に利用期間が満期を迎える該当者がいなかったため、求職支援活動に積極性を欠きました。施設外訓練・実習を行った利用者は、1名で就職の実績は零でした。

利用者の就職指導のため、就労継続支援 (A型) 事業所の見学会や利用者就業体験企業面談を実施いたしました。

- (2) 利用者の作業能力の向上と前年度並工賃を確保するため、毎週月曜日はルネッス鯖江、金曜日はルネッス越前の環境整備作業 (清掃業務) を受託し、平成23年度

並の月額工賃を支給いたしました。

- (3) 利用者は、障害の種別や程度が一人一人違っております。当事業所では、利用者の人格個性を尊重した個別の支援計画を作成して、これに基づき自立を支援しております。

また、毎日始業前・終業後に職員会議を行い、利用者の日々の言動を分析・評価して、支援を如何にするかを話し合い、確認しあうとともに数ヶ月ごとに個人面談やご家族を交えた三者懇談を実施しております。サポートセンター、実習先企業、ハローワーク、市町関係課、社会福祉協議会等と協議しながら利用者の自立支援活動を進めております。

### 3. 職員の教育訓練

主として障害福祉サービス事業に携わる職員の知識・技能の向上と資質の陶冶を図るため、外部研修等に参加しました。

4月 エル・ローズグループ 新入社員入社時研修

6月～7月 社会福祉法人嬉泉研修

発達障害者研修

就業支援基礎研修

7月～8月 社会福祉法人嬉泉研修

9月 人権教育指導者研修会

職員会議

利用者マナー研修

11月 障害者職業生活相談員認定講習

施設職員のためのセミナー

12月 感染症対策研修会

2月 発達障害者支援セミナー

アメニティフォーラム

3月 精神保健関係職員研修会

### 4. 広 報

広報は、パンフレットとホームページを媒体に福井市の福祉大会、養護学校の教育実習及び随時の見学者受け入れなどを通じて行いました。今期中は、延べ 78 名の見学者 25 名 (75 日) の実習体験者がありました。養護学校、市町担当課、サポートセンター、ハローワーク、病院等からの紹介やホームページによるもので、利用希望者の要望に最大限応えております。

### 5. 苦情及び虐待の申し立て

今期中、利用者及びその関係者や所在地住民等から苦情や人権擁護に係る申し立ては、皆無でした。

## II 保育事業

### 【三国松涛保育園】

「あしたにつづくいのち・生きる力の育成」を理念に三国松涛保育園に入園する子どもの最善の利益と人権を考慮し、保育環境を整えながら乳幼児一人一人に適した生活の場を提供し、その心身の発達を助長すると共に、家庭や地域社会と連携を図りながら、子どもが健康・安全で情緒の安定した生活ができる保育に努めました。

#### 1. 入園児童の推移と職員体制

##### (1) 平成24年度入園児童の推移

	平成24年4月	平成25年3月
児童数	138名	156名
職員数	26名	28名

##### (2) 職員体制（平成25年度4月末現在）

園長1名      主任1名      副主任3名      保育士18名      栄養士1名  
調理員3名      環境整備員1名      合計28名

#### 2. 保育事業

##### (1) 保育の質の向上

- ・質の高い保育を展開するために職員一人一人の専門性の向上を図るよう努めました。
- ・当園相談役に保育案（月案、週案、日案）の指導をいただきました。また、えんだより・クラスだよりで園での子ども達の姿、心の捉え方や保育に対する思いの伝え方の指導をいただきました。
- ・月1回全職員でその時の園での問題点や共有すべき点についての話し合いを行い、職員全員の保育に対する思いがひとつになるように園内研修を行いました。
- ・夏期にオープンする芝政のウォーターランドのオープニングセレモニーに5歳児が参加し、地域の公共施設での活動を体験しました。
- ・県の事業により4、5歳児を対象に嘱託歯科医師に歯の大切さについての話をしてもらい、大切な子どもの歯を虫歯から守るために食後にフッ化物洗口を行うことを習慣づけました。
- ・子ども達の大切な命と安全を守るため職員全員を対象に、嶺北三国消防署署員による救急法の講習会を受け、職員全員が救急法の免許を取得しました。
- ・毎月行っている避難訓練時に消化訓練も行き、全職員が園内の消火器の位置や使い方を再確認し、迅速な初期消火の大切さを確認しました。
- ・奥村幸子先生による、まだ認識されていない要支援児の発見と対応、保育士の支援力向上の園内研修を行いました。

## (2) 地域福祉の推進

- ・ 地域の子育て支援センターとして地域の要望に応え、地域福祉の推進に努めました。
- ・ 一時預かりに地域の未就園児294名を受け入れました。今年度も昨年度同様一年を通して定期的に利用したお子さんを多く受け入れました。
- ・ 地域の未就園児と保護者のために保育園開放・育児相談など月二回実施し、子どもたちの遊びの助言や、ミニクッキングなどで、保育園児と交流しました。また、園開放日の活動内容の案内を三国町子育て支援センターを通じ配布したり、掲示板で知らせたところ、親子で延べ250名の参加がありました。
- ・ 地域の町民体育祭や公民館の祭りへ4、5歳児の参加、消防署の見学、公共の乗り物を使っての園外活動を通し、地域の人や働く人と交流しました。
- ・ 保育実習（高校生52名・短大生3名・大学生3名）や職場体験（中学生8名）を積極的に受け入れ、保育の実技指導を行いました。
- ・ 地域の特別養護老人施設を訪問し、歌や踊りでお年寄りと交流をし、子ども達の元気な歌声や明るい笑顔を大変喜ばれました。
- ・ 園児対象に専門の劇団の人形劇観賞会を行い地域の未就園児親子も招待しました。

## (3) サービスの質の向上

- ・ 保護者の保育園に対する意向を踏まえ、更なるサービスの向上に努めました。
- ・ 個人懇談会やクラス懇談会を設け、子どもの発達課題や保護者が抱えている悩み等を把握し保護者と子どもを育てる上での思いの共有を図りました。
- ・ 8月と10月の2か月に希望する保護者対象に保育士体験を行い、保護者からの保育園に対する意見や要望事項の収集に努めました。
- ・ 保育園運営や行事等の保護者の意見を聞いて、居心地の良い・安心して預けられる保育環境づくりに努めました。
- ・ 保護者からの報告・連絡・相談等を園児管理システムや記録に残し、職員間で共通理解に努めました。

## (4) 情報の発信

- ・ 保育情報を積極的に発信し、保護者や地域の人に保育園に対する理解を深めました。
- ・ クラスだよりを発行し園での日頃の子ども達の姿、子どもの成長を保護者に伝えました。
- ・ 子ども達の主な活動の様子を写真掲示し、保育活動の楽しさや集団で行動することの大切さなどを、保護者に知らせました。
- ・ ほいくえんだより・ほけんだより・給食関係だよりで、保育園の方針や活動の様子、子どもの健康や食事に関する情報を伝えました。特に離乳食の見直しを行い毎日午前と午後の2回提供したり、おやつは子ども達にとって大切な食事として週4回の手作りおやつを提供するなど、保護者にとっても喜ばれています。
- ・ ホームページを毎月更新し、毎月の行事予定や行事での子ども達の様子やつぶやきを写真等で各家庭にお知らせしました。
- ・ 保育園運営に係わる意見・要望・苦情が言いやすい環境の整備につとめておりま

すが、第三者委員に報告する苦情や人権擁護に係る申し立ては、ありませんでした。

#### (5) 保幼小連携の推進

- ・ 地域の保育所、幼稚園、小学校との交流を深め、保幼小の連携に努めました。
- ・ 5歳児園児が就学に向けてできるだけスムーズに移行できるよう、県の特別支援教育センターの先生、就学先の養護教育の先生と連携し、年2回の支援会議を行いました。
- ・ 保育士が卒園児の小学校の授業を参観し小学校での活動、授業風景を見学したり、児童要録を基に一人一人の課題について懇談して小学校と連携した教育の一貫性に努めました。
- ・ 5歳児が小学校の朝礼に参加し校長先生のお話を聞いたり、秋祭りや体験入学等の学校行事に参加して、一年生と交流を持つことで小学校入学への期待感をもたせました。
- ・ 地域の幼稚園や保育所と一緒に運動公園や小学校のプールで園外活動をして保幼小交流をしました。

#### (6) 施設整備等の推進

- ・ 子ども達が安全で健康な生活を営める環境を整えました。
- ・ 園庭の大型遊具の老朽化に伴い新しく大型遊具を整備し、子ども達の安全な遊びの環境を整えました
- ・ 0歳児乳児室と1歳児保育室に空気清浄器を設置し、感染症の流行時には園内での感染拡大を最小限にとどめられるよう子ども達の健康管理に努めました。
- ・ 0歳児乳児室と1、2歳児用の手洗い場、厨房に電解水装置を設置し、子ども達の手洗いや手ふき等の洗浄や消毒、また野菜の下洗い等に使用し、園児の感染症等の予防を図りました。
- ・ 保育士の保育業務への集中と保育環境整備を調和させるため週1回の砂場の消毒、夏期のプール消毒、園庭の清掃、ガラス窓拭き等をつづきの家に業務委託しました。また、夏期にはプール活動時の園児の着脱の介助やおもちゃの片付けをつづきの家に委託する中で利用者と交流を持ちました。

#### (7) 法令の遵守

- ・ 保育園運営における関係法令に則り、規則を整備しその遵守に努めました。
- ・ 保守管理されている園児管理システムを活用して個人情報の管理を徹底しました。

#### (8) 財務の健全化

- ・ 施設運営経費の効率的な執行に取り組みました。
- ・ 保育備品・保育教材、消耗品等は、現在あるものを徹底利用する等節約愛護に努めました。



**財産目録**  
平成25年3月31日現在

社会福祉法人 慶長会

資産・負債の内訳		金額
<b>I</b>	<b>資産の部</b>	
1	<b>流動資産</b>	
	現金預金	
	現金	70,568
	普通預金 北陸銀行 二の宮支店	471,736
	普通預金 福井銀行 本店	19,949,163
	普通預金 福井銀行 本店	39,312,643
	普通預金 福井銀行 本店	2,384,174
	普通預金 福井銀行 本店	548,594
	売掛金	
	株式会社松崎マトリクステクノ	2,772
	株式会社エル・ローズ	584,490
	株式会社ローズサプライ	128,596
	株式会社華	1,205,400
	アップル流通株式会社	243,485
	芝政観光開発株式会社	158,220
	有限会社アルケーファブリック	43,134
	金島商店	86,363
	三国松涛保育園	92,250
	ネーム資材 次期繰越高	135,070
	未収金 坂井市他 保育環境改善事業他別紙明細	18,411,513
	貯蔵品 未使用切手	1,340
	前払金	
	西岡 実 未経過分地代	312,500
	福井日産自動車株式会社 送迎車リサイクル料	80,790
	リコージャパン株式会社 未経過分システム保守料	597,240
	<b>流動資産合計</b>	<b>84,820,041</b>
2	<b>固定資産</b>	
(1)	<b>基本財産</b>	
	建物(つづきの家) 坂井市丸岡町南横地10字鯨ヶ島44, 45, 46番地	101,007,372
	鉄骨造合金メッキ鋼板葺平屋建 856.35㎡	
	建物(三国松涛保育園) 坂井市三国町運動公園2丁目501番地	34,413,478
	無償譲受、階段、エアコン入れ替え工事	
	建物(夢つづきの家) 福井市月見町29番5	
	鉄骨造合金メッキ鋼板葺平屋建 562.63㎡	108,896,742
	土地(つづきの家) 坂井市丸岡町南横地10字鯨ヶ島44番	30,746,000
	同所同字 45番 1,002.00㎡	
	土地(夢つづきの家) 福井市月見町29番5	41,934,250
	945.45㎡	
	<b>基本財産合計</b>	<b>316,997,842</b>
(2)	<b>その他の固定資産</b>	
	建物 三国松涛保育園 イナバ物置他	4,969,448
	構築物 つづきの家外構工事他	15,845,152
	車両運搬具 つづきの家フォークリフト、夢つづきの家フォークリフト、送迎バ	1,542,002
	器具及び備品 三国松涛保育園園児用ロッカー他	4,851,909
	権利 ソフトウエア	815,739
	施設・設備整備積立預金 福井銀行 本店	5,000,000
	工賃変動積立預金 福井銀行 本店	642,529
	設備等整備積立預金 福井銀行 本店	1,259,132
	その他の固定資産 西岡 実 敷金	750,000
	<b>その他の固定資産合計</b>	<b>35,675,911</b>
	<b>固定資産合計</b>	<b>352,673,753</b>
	<b>資産の部合計</b>	<b>437,493,794</b>
<b>II</b>	<b>負債の部</b>	
1	<b>流動負債</b>	
	買掛金 株式会社エル・ローズ ネーム資材	2,310
	未払金 株式会社華他 人材派遣費他別紙明細	19,944,524
	預り金 源泉所得税、住民税	719,329
	賞与引当金 職員賞与	8,524,800
	<b>流動負債合計</b>	<b>29,190,963</b>
	<b>負債の部合計</b>	<b>29,190,963</b>
	<b>差引純資産</b>	<b>408,302,831</b>

## 貸借対照表

(平成25年 3月31日現在)

(単位：円) 1頁

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
001 流動資産	84,820,041	155,375,967	△70,555,926	011 流動負債	29,213,797	120,617,760	△91,403,963
01 現金預金	62,736,878	40,048,459	22,688,419	02 買掛金	2,310	2,310	
03 売掛金	2,544,710	1,578,898	965,812	03 短期運営資金借入金		91,000,000	△91,000,000
07 原材料	135,070	149,702	△14,632	04 未払金	19,967,358	21,099,135	△1,131,777
08 未収金	18,411,513	113,153,063	△94,741,550	05 預り金	719,329	708,915	10,414
09 貯蔵品	1,340	2,000	△660	08 賞与引当金	8,524,800	7,807,400	717,400
10 立替金		50,555	△50,555				
11 前払金	990,530	393,290	597,240				
002 固定資産	352,673,753	358,408,827	△5,735,074	負債の部合計	29,213,797	120,617,760	△91,403,963
001 基本財産	316,997,842	327,590,592	△10,592,750	純資産の部			
01 建物	244,317,592	254,910,342	△10,592,750	013 基本金	151,024,000	151,024,000	
02 土地	72,680,250	72,680,250		01 基本金	151,024,000	151,024,000	
002 その他の固定資産	35,675,911	30,818,235	4,857,676	014 国庫補助金等特別積立金	177,876,398	188,116,957	△10,240,559
01 建物	4,969,448	5,411,012	△441,564	01 国庫補助金等特別積立金	177,876,398	188,116,957	△10,240,559
02 構築物	15,845,152	12,846,519	2,998,633	015 その他の積立金	6,901,661	3,901,661	3,000,000
04 車輛運搬具	1,542,002	1,334,280	207,722	04 保育所施設・設備整備積立金	5,000,000	2,000,000	3,000,000
05 器具及び備品	4,851,909	6,531,430	△1,679,521	05 工賃変動積立金	642,529	642,529	
08 権利	815,739	43,333	772,406	06 設備等整備積立金	1,259,132	1,259,132	
17 保育所施設・設備整備積立預金	5,000,000	2,000,000	3,000,000	016 次期繰越活動収支差額	72,477,938	50,124,416	22,353,522
18 工賃変動積立預金	642,529	642,529		01 次期繰越活動収支差額	72,477,938	50,124,416	22,353,522
19 設備等整備積立預金	1,259,132	1,259,132		02 (うち当期活動収支差額)	25,353,522	12,049,946	13,303,576
21 その他の固定資産	750,000	750,000		純資産の部合計	408,279,997	393,167,034	15,112,963
資産の部合計	437,493,794	513,784,794	△76,291,000	負債及び純資産の部合計	437,493,794	513,784,794	△76,291,000

脚注 1 受取手形割引高及び裏書譲渡高 円  
2 減価償却費の累計額 75,746,897 円  
3 徴収不能引当金の額 円

# 資金収支計算書

(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

社会福祉法人 慶長会  
(単位:千円)

科目		全体				就労支援 事業会計	一般会計	
		予算	決算	差異	達成/執行			
就労支援活動による収支	収入	就労支援事業収入	31,546	31,929	-383	101.21%	31,929	0
		コールセンター事業収入	14,465	14,465	0	100.00%	14,465	0
		物流事業収入	15,458	15,323	136	99.12%	15,323	0
		その他の事業収入	1,623	2,141	-518	131.94%	2,141	0
		就労支援事業収入計(1)	31,546	31,929	-383	101.21%	31,929	0
	支出	就労支援事業支出	30,511	30,165	346	98.87%	30,165	0
		コールセンター事業支出	14,161	14,145	15	99.89%	14,145	0
		物流事業支出	14,908	14,526	383	97.43%	14,526	0
		その他の事業支出	1,442	1,494	-52	103.61%	1,494	0
		就労支援事業支出計(2)	30,511	30,165	346	98.87%	30,165	0
就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		1,035	1,764	-728	170.37%	1,764	0	
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費収入	57,524	57,060	464	99.19%	57,060	0
		運営費収入	122,490	122,490	0	100.00%	0	122,490
		私的契約利用料収入	1,086	1,142	-56	105.16%	473	669
		経常経費補助金収入	8,830	11,564	-2,734	130.96%	60	11,504
		寄付金収入	1,940	1,771	169	91.29%	1,771	0
		雑収入	1,980	1,958	22	98.87%	222	1,736
		受取利息配当金収入	9	10	-1	109.85%	4	6
		会計単位間繰入金収入	2,396	2,396	0	100.00%	2,396	0
		経理区分間繰入金収入	774	804	-30	103.88%	804	0
		福祉事業収入計(4)	197,029	199,195	-2,166	101.10%	62,790	136,405
	支出	人件費支出	131,121	130,976	145	99.89%	45,484	85,492
		事務費支出	14,303	14,060	243	98.30%	9,751	4,309
		事業費支出	20,401	19,934	467	97.71%	3,601	16,333
		借入金利息支出	110	110	0	100.00%	110	0
		会計単位間繰入金支出	2,396	2,396	0	100.00%	0	2,396
経理区分間繰入金支出	804	804	0	100.00%	804	0		
福祉事業支出計(5)	169,135	168,280	855	99.49%	59,750	108,530		
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		27,894	30,915	-3,020	110.83%	3,040	27,875	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	0.00%	0	0
		施設整備等寄付金収入	0	169	-169	0.00%	169	0
		固定資産売却収入	0	0	0	0.00%	0	0
	施設整備等収入計(7)		0	169	-169	0.00%	169	0
	支出	固定資産取得支出	8,593	8,267	326	96.21%	2,776	5,491
元入金支出		0	0	0	0.00%	0	0	
施設整備等支出計(8)		8,593	8,267	326	96.21%	2,776	5,491	
施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)		-8,593	-8,098	-495	94.24%	-2,607	-5,491	
財務活動による収支	収入	借入金収入	0	0	0	0.00%	0	0
		投資有価証券売却収入	0	0	0	0.00%	0	0
		借入金元金償還補助金収入	0	0	0	0.00%	0	0
		積立預金取崩収入	0	0	0	0.00%	0	0
		その他の収入	0	0	0	0.00%	0	0
		財務収入計(10)	0	0	0	0.00%	0	0
	支出	借入金元金償還金支出	0	0	0	0.00%	0	0
		投資有価証券取得支出	0	0	0	0.00%	0	0
		積立預金積立支出	3,000	3,000	0	100.00%	0	3,000
		その他の支出	0	0	0	0.00%	0	0
		流動資産評価減等による資金減少額等	0	0	0	0.00%	0	0
財務支出計(11)	3,000	3,000	0	100.00%	0	3,000		
財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)		-3,000	-3,000	0	100.00%	0	-3,000	
予備費(13)		0	0	0	0.00%	0	0	
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		17,336	21,581	-4,244	124.48%	2,197	19,384	
前期末支払資金残高(15)		26,201	42,416	-16,215	161.89%	26,201	16,215	
当期末支払資金残高(14)+(15)		43,537	63,997	-20,460	146.99%	28,398	35,599	

(第1号報告)

監事監査報告書

平成25年5月17日

社会福祉法人 慶長会  
理事長 前川 千寿子 殿

平成24年度社会福祉法人慶長会、障害者就労支援事業所「つづきの家」及び「夢つづきの家」並びに「三回松涛保育園」に係る事務並びに会計について、監査を行った結果を下記のとおり報告します。

記

1. 法人並びに施設の運営は、合法規・適正に行われ、職務執行に係る不正の行為、法令及び定款に違反する事実はないと認めます。
2. 社会福祉法人慶長会における各部門の帳簿、証拠書類及びその出納事務等は、いづれも適正に処理されていると認めます。
3. 法人並びに各施設は、苦情解決並びに人権擁護・虐待防止等のため必要な体制が整備されていることを認めます。また、苦情並びに虐待の申し立てが無いことを認めます。

以上、平成24年度の社会福祉法人慶長会の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正に措置されているものと認めます。

以上

監事

林 勝



監事

神田 芳和

